

Ai愛労連

愛知県労働組合総連合
名古屋市熱田区沢下町9-7
労働会館東館3F
TEL 052-871-5433
FAX 052-871-5618
URL <http://www.aioren.gr.jp>
2018年2月号
発行人 知崎 広二

第19回あいち社会保障学校
■と き 2月3日(土)13:30~
■ところ 労働会館本館2階会議室
講演「下流老人を提唱している意味
~“中流”高齢者と若者に聞いてほしい~」
講師 藤田孝典さん(NPO法人ほっとプラス代表理事)



写真は本文中と関連はありません。

教育現場はいま どうなってるの？

教員の“働き方改革”実効あるものに

文部科学省は中央教育審議会が出した「学校における働き方改革中間まとめ」を受け、12月26日に緊急対策を提示しました。愛知県では昨年3月に県教育委員会で「教員の多忙化解消プラン」がまとめられるなど教員の働き方が注目されています。教育現場の実態について愛教労の岩澤弘之議長に話を聞きました。

中学校教員の8割が過
労死ライン

文科省がおこなった教員勤務実態調査(2016年度)では、1カ月の時間外勤務が小学校教員の約6割、中学校教員の8割近くで80時間以上の過労死ラインとされています(持ち帰

りも含む)。

教員の長時間労働が広く知られていく中で、2017年12月22日、中央教育審議会が「学校における働き方改革に関する総合的な方針(中間まとめ)」を出しました。この中では、教員が担ってきた業務の一部を外部委託するなどの対策が示されています。

まとめをうけた文科省は

具体化として、18年度予算でスクールカウンセラーや中学校における部活動指導員の配置等、教員以外の専門スタッフ・外部人材の活用などを緊急対策に提示。実効あるものになるのか、注視する必要があります。

愛教労 県教委も認める教員多忙化の要因 “部活動改革”に向けて提言を示す

愛教労議長
岩澤 弘之さん



県下の小・中学校の教職員の組合・愛教労(愛知県教職員労働組合協議会)は、1993年の発足以来、「長時間労働」の問題にとりくんできました。今回の県教委の動きを歓迎しつつも、現場実態に即したものにしたいと16年の8月と10月に、2度の提言を示しています。

新任教員も赴任初月から100時間超の勤務

教員の多忙化解消に4
つの柱 - 愛知県教委

愛知県では2016年5月に県教育委員会が「教員の多忙化解消プロジェクトチーム」を発足し、17年3月に「教員の多忙化解消プラン」を策定しています。具体的などりくみとして、「長時間労働の是正に向けた在校時間管理の適正化」や「業務改善に向けた学校マネジメントの推進」「部活動指導に関わる負担の軽減」「業務改善と環境整備に向けた取組」の4つの柱を掲げています。

愛教労議長は、教員は他の職種と違い、給与法により、あらかじめつけられた4%の一律手当(教職調整額)以外、どれだけ働いても残業代が出ません。『残業代ゼロ法案』は何十年も前から教員の世界で先取りされています。このことは数年前から知られるようになりまし

「公立中学校部活動顧問制」は絶対違法だ」と書かれたブログ。ネット上で教員の長時間労働と部活動との関係が議論されるようになった。

中学校教員の1日(モデルケース 6月 6時~18時)

休憩時間は、必ずしも“休憩”にならない…																					
6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18									
起床	通勤	出勤↓部活動の鍵渡し↓準備	部活動指導：朝練習（30分）	朝の会（10分） 教室で読書タイム（10分） 朝の打ち合わせ↓教室へ 授業準備など（15分）	1時限（50分）	休憩（10分）	2時限（50分）	休憩（10分）	3時限（50分）	休憩（10分）	4時限（50分）	休憩（10分）	5時限（50分）	休憩（10分）	6時限（50分）	清掃（15分）	帰りの会（10分）	休憩だが、部活動や会議が入ることもある（30分）	部活動指導	このあと事務作業、授業準備等…	部活動終了↓校門を出る
							給食（15分） 給食指導：片付け（5分） 給食指導：準備（10分）														

設定:日照時間の長い6月。部活動顧問を持ち、朝練習をおこなっている場合。通勤時間は30分とした。
注釈:持ち授業時数により1~2時限の空きコマもあり、そこで事務作業、授業準備等に從事する。

拘束時間

担を指摘しています。負担軽減のとりくみとして、2017年度は生徒と教職員の健康維持のため、高等学校で週1日以上、中学校で週2日以上、部活動休養日を設けるよう示唆。18年度以降は、在校時間の状況を踏まえ、基準の見直しをおこなうとしています。

流れをうけ、県下では豊橋市の教育委員会が中学校の部活動朝練習の中止を宣言し、昨年の4月から始まっています。小牧市や北名古屋市は元々おこなっていないなど、市町村が規制を強めている所もあります。岩澤さんは、「部活動自体の良さを保ちながら、できる子もできない子も誰もが関われることが大切。できる子のための選手養成機会にさせないこと。熱心に指導することは良い事です。だから長時間労働でいいということではありません」と話しています。

愛教労では、国や県の動きを見守りつつ、職場改善のため、引き続きとりくみをすすめていきます。

2018年度予算案が閣議決定された。安倍内閣が先の総選挙でわかに公約した幼児教育や高等教育の無償化は、消費税を増税する2019年度以降に先送りした。財務省は教育の無償化に関して、富裕層の子どもも恩恵を受けるとして否定的である。しかし、日本政府は2012年に高校・大学までの段階的な無償化を導入することを世界に対して宣言した(国際人権A規約13条2項b、cの留保撤回)。そして国連から2018年5月31日までにその進捗状況の報告を求められている。政府は世界との約束を誠実に果たすべきである。授業料以外の費用負担も大変だ。本県でも、今年度入学時に必要な教科書や制服等を準備するお金がなく入学辞退を余儀なくされたり、修学旅行の積立金が払えず旅行をあきらめた生徒もいる。そんな家庭に追い打ちをかけるように生活保護費を3年間で160億円削減すると厚労省が決定した。これでは子どもの貧困はすすむばかりだ。しかも政府は削減した生活保護費とほぼ同額のF35戦闘機を42機もアメリカから購入するという。憲法9条に自衛隊が明記され日本がアメリカとともに世界中で戦争する国になれば、軍事費が増額され、教育や福祉はさらに削られるだろう。安倍9条改憲阻止の3000万署名にとりくもう。(S)

明日の平和な生活を守るため 3000万署名を県下で集めきろう



集会で各地のとりくみを発表

あいち市民アクションがキックオフ集会

12月17日「安倍9条改憲NO! あいち市民アクション」が3000万署名運動キックオフ集会を開催し、600人が集まりました。

この集会を開催した「あいち市民アクション」は、3000万署名運動を幅広い人たちが共同してとりくむために、市民、政党、民主団体、労働組合などによって結成された組織です。結成にあたっての呼びかけ

人も、安倍9条改憲反対の一点で集まり、愛知県下の学者・文化人や宗教家など多彩な方が名前を連ねています。

集会では「全国市民アクション」の香山リカさんが講演し、「明日の平和な生活を守るため、幅広い人たちに3000万署名をお願いしましょう。絶対に9条改憲の発議をさせないため、健康に気をつけて署名に頑張らしましょう」と訴えました。

各地のとりくみでは、昭和区や千種区から「戦争法反対の共闘を発展させて地域市民アクションをつくった、今まで夕方の方の駅頭署名宣伝や、住宅地に署名用紙を配布して回収に行く『ローラー作戦』などとりくんできた」と報告がありました。

青年の報告では、福祉保



講演する堀江弁護士

愛労連女性協 新春のつどい

自民党憲法草案に関心を持ち、 自分の言葉で伝えよう

国民は憲法に守られる立場

その後の記念講演は、「改めて『憲法』ってなあに？」と題し、名古屋第一法律事務所の堀江哲史弁護士からお話を聞きました。冒頭、憲法にまつわるクイズに全員でチャレンジ。その後、順に解説を受けた。オープニングは名古屋市の職員の山田純子さんによる華やかなチェロの演奏でスタート。なじみのある「マイウェイ」など3曲が披露されました。

1月8日(月)、愛労連女性協と女性協9条の会の共催で「新春のつどい」が開かれ、56人が参加しました。オープニングは名古屋市の職員の山田純子さんによる華やかなチェロの演奏でスタート。なじみのある「マイウェイ」など3曲が披露されました。

堀江先生は最後に、自民党改憲草案の危険な中身について、「立憲主義」は「非立憲主義」に、「平和主義」は「戦争できる国へ」、「公益」や「公の秩序」という言葉が盛り込まれて「基本的人権の尊重」から「人権制約が可能な事態に変わっていく」と解説。「自分の言葉で憲法を伝えたり、学習会の企画やSNSでの発信など、できることからやってみましょう」と話しました。

OPINION オピニオン

来年の今頃は愛知県知事選挙の真最中になりま

す。身近な市町村とは違い、あまり話題にならない県政ですが、ざっと見ておきましょう。

愛知県は全国でも極めて豊かな県です。県が数百億円負担する西知多道路や空港島に総工費350億円の大規模国際展示場をつ

くらし第一、地域経済発展をめざす県政へ

上がっています。

住民負担は増加の一途

いっぽうで医療や福祉、教育への予算は寂しい限り。介護も国保も国

つかず、県のお金で買い戻して格安で貸し出し。三菱重工が買うと言われている空港島の土地は空き地のままで、今度はカジノ特区にする話が持ち

の改悪をそのまま市町村に押しつけるため、住民の負担は増え続けている。払えない国保料、保険料を払っても使えない介護など悲鳴があがって

つかく子どもの貧困調査をやったのですから、空き家を修繕して若者や低所得の子育て世代が入れようにできないものではないか。

県立高校のオンボロ教室は相変わらずです。修繕されずに空き家になったままの県営住宅は7500戸もあります。せ

労働関係の予算は大幅に削減され、勤労会館はじめ、定光寺の研修センターなど働く人たちが安く利用できる施設は無くなっています。

いま、重要なことは県民のくらしと地域経済の発展をどうするかです。中小企業のものづくり技術を国民の暮らしに役立てる方向で発展させられるよう、県政の方向転換が求められます。

大村知事の関心はあい変わらず「日本」だけ。しかし先の知事選で掲げたリニアは談合が発覚し、ジェットは故障続きです。FCVも中国のEV化が発表されて先が見通せなくなっています。ものづくり技術をいかに

8時間働いたら帰る、暮らせる
ワークルールをつくろう。

インターネット署名に賛同を！
1日8時間、週40時間以内の
労働でまともに暮らせる社会
を実現して下さい。他
発起人：雇用共同アクション(全労連・反貧困ネットワークなど)

わたしの仕事
8時間
70分
1

第一交通 を まとも

NO.6

第一交通をまともな会社にする会と第一交通労働組合は、12月7日に衆議院第一議員会館で政府

全国での法令違反は“組織的犯罪”

への要請を実施。国土交通省および厚生労働省から担当者に対応しました。

要請では、第一交通産業傘下の事業所で起きている道路運送法や労働法、改善基準違反は、個別法人の問題ではなく、第一交通産業の指示による組織的な犯罪であるよう求めました。

その後、愛労連の知崎事務局長より「最近、若者が保守化している。それは、私たちの主張がききまされませんでした。今年も多くの争議が重要な局面を迎えることになりそうです。引き続き多くの方のご協力をよろしくお願いします。」

たたかう仲間たち NO.124

愛知争議団連絡会議総会を11月26日に開催

憲法改悪に反対し、働くものの権利を守る運動に奮闘

愛知争議団連絡会議 事務局長 植木日出男

愛知争議団で昨年解決した争議は、協和陸運不当解雇撤回闘争が8月7日に名古屋地裁において勝利和解しました。中労委においては、2月17日に明治乳業賃金差別で不当命令が出されました。しかし、異例なことに付言に格差や不当労働行為の事実を明確に認定しており、会社に対して解決を求める内容を入れました。



挨拶する上江洲議長

期雇用転換前の雇止めを許さない闘いが必要です。また、争議団での学習交流会は、今後とも発展させていきます」と挨拶を頂きました。

全ての労働争議の解決と働く者の権利を守るために活動する「愛知争議団連絡会議」の総会を11月26日、労働会館本館にて開催しました。

総会では、上江洲議長が「今年の総選挙では、民進党の問題により自公の議席は伸びたが、立憲民主党・共産党との市民連合により野党共闘が大きく前進しました。今後安倍首相が進める憲法改悪に対しては、争議団も反対の運動に参加していきます」と憲法課題に触れ、さらに、「裁判所の右傾化が進んでおり、この問題にもとりくんでいきます。18年は無期契約の年です。会社の無

トヨタシンポから総行動の成功へ 大企業の社会的責任、果たさせよう

トヨタのEVへの転換：

産業構造の変化は地域経済への影響大

トヨタ自動車は2017年のグループ世界生産が過去最高を3年ぶりに更新し、1051万台になりそうだと昨年12月に発表。同時期には、電気自動車（EV）をはじめとする電動車の普及に舵を取り、2030年に半数以上（550万台）への転換に向けてパナソニックとの提携でEVの核となる電池の開発・生産体制づくりに動き出すことも示しました。

トヨタシンポジウムで
情勢学習と交流

こうした流れの中、トヨ

タ総行動実行委員会は、12月17日（日）に第33回トヨタシンポジウムを開催。岐阜経済大学の岩坂和幸教授を迎え、「EV化が自動車及び自動車生産構造におよぼす影響とは？」と題した講演をうけました。

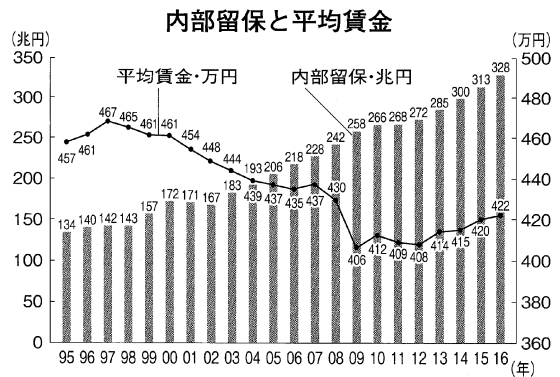
岩坂さんは、EV化によって100年間変わらなかった自動車構造と機能が大きく変化すると話し、エンジン部品や変速機などの精

密機械加工は一気に不要になると地域に与える影響の大きさを語りました。講演と討論をうけ、知崎事務局長は、「産業構造の変化は、下請企業にとって重要な問題。企業閉鎖など労働者が路頭に迷うことのないよう、大企業の社会的責任とあわせ、政治がどう関わっていくのか見ていくことが必要」、「トヨタ総行動を盛り上げ成功させよう」とまとめました。

“トヨタ”の社会的責任を求める行動とは…
トヨタ自動車は、ばく大な内部留保をため込みながら、儲け分に見合った賃上げ回答を示していない。トップ企業の姿勢が全国の大企業にも大きく影響を与え、春闘相場は長い間トヨタの動向で左右されてきた。世界のトヨタらしく、労働者や下請企業に儲けを還元することで、社会に対して果たすべき役割・責任を示せと訴えている。



トヨタシンポジウムで講演する岩坂准教授



※「2018年国民春闘白書より」。内部留保は、財務省「法人企業統計年報」から資本金10億円以上の金融・保険業を除く全企業約5千社。平均賃金は、国税庁「民間給与実態統計調査」から「1年を通じて勤務した給与所得者」のみの平均。



増税反対署名をする高校生

消費税強行採決から30年 廃止を求めてクリスマス宣伝

1988年12月24日に竹下内閣が消費税法案を強行採決したことに抗議し、毎年行っている消費税増税中止・廃止を求めるクリスマス宣伝が12月22日に栄・三越前で行われました。

この行動には、愛商連の方・集め方について、あらためて広げる必要があるね」と思いを新たにしています。

人が参加しました。着ぐるみも登場し、風船やティッシュ、チラシを配りながら買い物などをを楽しむ市民に署名やシール投票を呼びかけました。

シール投票では、増税「賛成」に投票する若者が目立ち、25人中11人が増税賛成という結果に。宣伝の参加者は、「安倍政権による『教育予算のために使う』『国の借金を減らす』との宣伝が、国民に浸透し幻想を抱かせている」。

「国民本位の税金の使い方・集め方について、あらためて広げる必要があるね」と思いを新たにしています。

2月22日を中心に提起している地域総行動については、今後検討するとした地域が多かったものの、従来通りの規模でおこなう予定と多くの地域から発言がありました。

第39回トヨタ総行動

◇とき 2月12日(月・休)
◇ところ 豊田市・山ノ手公園など
7:30～本社前・刈谷駅など宣伝
10:00～名古屋駅西口・東口での宣伝
13:00～決起集会&デモ行進

浅田 薫の文化の薫り

引退 VS 再出発

歌手の安室奈美恵が引退表明した。その前にテニスの伊達公子が引退した。2人ともその世界で最先端にいた。2人以外にもフィギュアスケートの浅田真央、ゴルフの宮里藍が引退したが、今回は安室奈美恵と伊達公子について。安室奈美恵は「アムラー」という社会現象を巻き起こし、10代、20代、30代とミリオンヒットを飛ばした日本初の歌手である。伊達公子は世界ランキング4位という成績をあげ、最盛期の26歳で一度引退し、2008年に37歳で現役復帰して46歳まで第一線で活躍している。伊達公子は最初の引退時のことを最近のインタビューで「ラケットも握りたくなかった。実はテニスが好きにならなかった」と語っている。今回の引退時を期待したい。



12/16

愛知社保協が2017介護学習交流集会を開催。「介護報酬改定と第7期介護事業計画」をテーマに学んだ



1/6

愛労連2018年新春旗びらきは、各界から参加があり、来賓として東海労働弁護団の後藤団長や政党からあいさつ



1/6

新春大学学習会は会場いっぱいの170人が参加。木下ちがやさんから「総選挙の結果を組合としてどう見るか」学ぶ



1/8

大企業包囲・新春大宣伝は7時半から刈谷駅、11時から名古屋駅ミッドランドスクエア前で雨の中、元気に宣伝

みんなのとりくみ お寄せください

単産・単組や地域でのとりくみを写真（デジタルでも可）と簡単な文章でお寄せください。しめきりは毎月4日までに愛労連事務局必着。詳しくは…
TEL 052-871-5433(龍尾)まで
E-mail post@airoren.gr.jp

地域労連 にゆーす

【代表者会議】 NO.6



代表者会議に集まった参加者

河では安城地区労と共同でとりくみをすすめており、独自署名の作成も検討し、地域での署名配布行動を準備しています。地域での署名配布行動を準備しています。地域での署名配布行動を準備しています。

地域総行動、3000万署名を工夫し

単産・地域労連代表者会議でとりくみを交流

1月6日(土)、単産・地域労連代表者会議を労働会館でおこない、16単産と17地域および、愛労連役員・幹事など51人が参加しました。幹事会からは春闘の山場となるトヨタ総行動、地域総行動を成功させ、すべての労働者の賃上げにつながるため、最低賃金引き上げのとりくみをすすめることや5月までに9条改憲NO!の3000万署名をやりきる方針を提起。参加した

2月22日を中心に提起している地域総行動については、今後検討するとした地域が多かったものの、従来通りの規模でおこなう予定と多くの地域から発言がありました。

自治労連・名古屋市職労・建交労・福保労が全面協力

愛知県下 1万6000人の 保育労働実態調査が始まる



キックオフ集會に集まってとりくみの趣旨など説明を聞く参加者
④、正規・非正規それぞれに向けた調査票⑤

あいち保育労働実態調査プロジェクトがよびかける「愛知県保育労働実態調査」が始まっています。

この調査は、奥野隆一氏（元佛教大学教授）、中村強士氏（日本福祉大学准教授）、養輪明子氏（名城大学助教）が実施する学術調査で、自治労連愛知県本部、名古屋市職労福祉支部、建交労保育パート支部、福保

労東海地本などが協力しています。2017年11月20日にはキックオフ集會を開催。現在、県下1万6000人を対象に調査票の配布・回収作業がおこなわれています。

近年、保育士不足をきっかけにいくつかの自治体では保育士実態調査がすすめられていますが、愛知県下で本格的な調査はおこな

れていません。また、今回の調査は公立・民営や設置種別、正規・非正規を問わないもので全国的には先駆的なものとなります。

調査の中では賃金水準や時間外労働の実態、他職種と比較したストレスの現状など、労働に関わって幅広い項目を聞き取り。正規と非正規、それぞれの実態をまとめます。中間まとめは3月中旬、全体のまとめは6月頃をメドに出される予定です。

調査結果を処遇改善につなげたい

福保労東海地本書記長の藤原佳子さんは今回の調査に組合として協力した理由について、「5月に愛労連や自治労連がおこなう県下の自治体キャラバンや、7月に福保労でおこなう自治体交渉に結果をいかしたい」と話します。

東京や大阪などの大都市部で「公私間格差は正制度（公民の格差がないように民間施設に払われる補助金）がなくなる中、名古屋市や刈谷市には制度が残っており、「守り続ける根拠にしたい」と藤原さん。しかし、制度があってもはたらく仲間は「とても辛い」と話し、若い職員が数年で退職することも珍しくありません。背景には、保育士一人ひとりにかかる過重な業務量があり、体制の薄さ、配置基準の問題を感じています。問題を明らかにするために労働実態を当局に客観的に示すことが重要です。

「実態に合わない配置基準を変え、長く働き続けられる職場にする足がかりに」。非正規労働者の処遇改善など福祉・保育職場全体の改善に向け、調査に全力でとりくんでいます。

おでます

NO.121
JMITU

組合って楽しい。

も取り合ってもらえず、はじめからあきらめていました。

JMITUに移ってからは組合が話を聞いてく

れ、しっかり返答してくれるので、言いたいことは口に出してみるようになり、「自分でも積極的に」

勉強の後はしっかりと交流



まひろ 本吉 真宙 さん
JMITU
川本製作所支部

川本製作所支部では若い人たちが勉強会を開いて組合についての勉強をしています。自分たちが学びたいことの要望を出し、組合の先輩が用意してくれた資料を使っ

て勉強です。終了後は飲み会で交流もしつかりしています。

本吉さんは、JMITU中央本部の青年部の幹事にもついています。「支部以外の青年と交流ができ、他県の様子なども聞くことができてとてもおもしろい」と話します。2016年には沖縄・辺野古支援ツアーにも参加するなど様々な経験をしています。

これまでの組合活動について「楽しいです」と話す本吉さん。支部の執行委員だけでなく中央の青年部幹事もしほらく続け、楽しみながらいろいろな経験をしたいと話しています。

労働相談の窓

雇用の調整弁とされる働き方“派遣”の見直しを

昨年、時折だが深刻な事案の相談があった。派遣会社を通じて自動車関係の工場で働いていた若者が、突然やめさせられたり、次の派遣先は紹介しないとされたりして「派遣切り」に。同時に派遣会社から提供されていた寮も退去しなければならないのだが、次の就職先も住むところもないという。

このような場合、まず寮の

退去規定を確認するが、規定もなく雇止め即、寮退去を迫られてしまうのだ。中には寮費などをひかれて所持金に事欠く人も多い。まずは地元の自治体の議員にも協力をあおぎ、即刻退去を阻止、労働組合に加入して交渉で就職先が決まるまで寮に留まることを派遣会社に認めさせるしかない。しかし、その後みんな音信不通になってしまった…。

愛知県はトヨタのお膝元で派遣会社数が日本で最も多く、県外から働きに来る若者も多いと思う。しかし、そこに落とし穴がある。派遣労働者は安上がりの「雇用の調整弁」でいつでも簡単に切られてしまうのだ。リーマンショック時の「派遣村」と同様の現実

は依然として続いている。派遣のような働き方そのものを見直す必要がある。(G)

今後の主な日程

- 安倍内閣の暴走止めよう集會&デモ
1月19日(金) 18:20~
久屋広場(中区栄)
- 最賃生活体験スタート学習交流会
1月30日(火) 19:00~
労働会館本館2階会議室
- 1の日・ディーセントワーク宣伝
2月1日(木) 18:00~
JR・名鉄「金山」駅南口
- 青年協スキーツアー「縁JOY」
2月4日(日) 7:00~集合・出発
ホワイトピアたかす(岐阜県)
- 建国記念の日不承認の県民のつどい
2月11日(日) 13:30~
労働会館東館2階ホール

みんなの声

職場で非常勤職員さん(1年契約の更新)に組合の説明会を10回開催。組合に対する期待の声が多く寄せられた。

せられ、加入もすすみました。(市川浩・全労働)

これまで23年間、介護福祉士として働いてきました。が、いよいよ自分の親の世話をする時が来たようです。かわいがってもらった

分、恩返しをするつもりです。(岡野智恵子・名古屋市職労)

■増税のニュースが多い最近、退職金も下げられ大変です。(神田勝好・愛高教市職労)

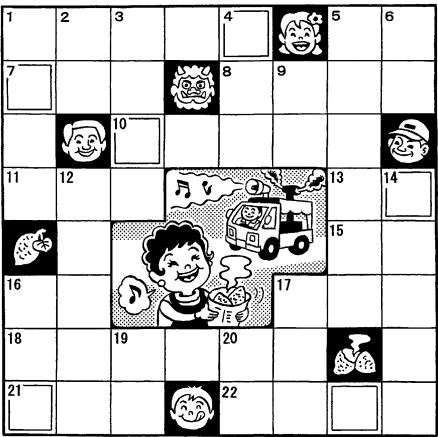
職場には休職者が3名もいて自分も腰椎の手術をしなければならず、健康がつかなく一番大事と感じています。(加藤道代・名古屋市職労)

クロスワードパズル

【解き方】イラストをヒントにして、二重枠の6文字をうまく並べてできる言葉は？

- ヨコのカギ
①節分という、今はこれ
⑤学名ニッポニア・ニッポン
⑦冬場は暖かくしておきたい
⑧貨物運ぶことです
⑩凸版、平板、凹版といえ

- タテのカギ
①軽くお辞儀をします
②…未…位…来
③春の鳥
④お茶を飲むことです
⑤第1回は1924年です。2018年は23回目
⑥主の脇を固めます
⑨それは、電報、囲碁に共通する動詞は？
⑫使い古しました。…化
⑭飲んだり食べたり
⑮「何もない春です」と歌われた…岬
⑰地球を包んでいます
⑱…の刻とは現在の午前1時3時
⑳予測…せぬ出来事



【前号のクイズの答え】前号294号のパズルの答えは「キュージョウカイアクルサナイ(9条改憲許さない)」でした。正解者の中から抽選で右記の10名の方に図書カードをお送りします。

- ※ハガキに答え、住所、氏名、組合名と近況が紙面に對する感想・意見などを記入の上、2月5日までに愛労連クイズ係(〒456-10006 名古屋市熱田区沢下町9-17労働会館東館3F 愛労連宛)まで応募下さい。いただいた中から近況や感想・氏名・組合名を紙面で紹介させていただきます。
- 岡田 保 (年金者組合)
- 岡野 智恵子 (名古屋市職労)
- 加藤 豊裕 (愛高教)
- 加藤 道代 (名古屋市職労)
- 鈴木 孝 (愛高教)
- 谷口 昌代 (豊川市職労)
- 西本 康志 (全印総連)
- 古澤 秀芳 (名古屋市職労)
- 牧野 浩 (年金者組合)
- 渡辺 佳子 (全労働)
- (敬称略)